

## その① 愛着が持てる物を選ぶ!



「大切にしよう」という思いがなければ、丁寧なケアやお手入れをすることはできません。  
「お気に入り」を選ぶようにすれば、自然と扱い方も変わってきます。

## その② 清潔感を意識する



使う頻度が高くなる程、汚れも溜りやすくなります。汚れは時間が経つと酸化して、取れにくくなりますので、モノの性質に合わせた適切な方法で、こまめに洗ったり、拭いたりするようにしましょう。

## その③ できるだけやさしく洗う



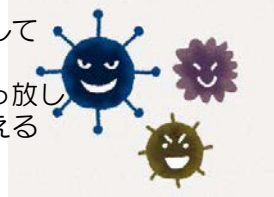
洗濯の方法を間違えると、汚れを落とすどころか生地や素材を傷めます。最近の一般家庭での洗いは必要以上に強く洗いすぎる傾向にあります。水の勢いも洗剤の量も適量を守りましょう。

## その④ 型崩れを防ぐ

「干す」「乾燥する」「しまう」時、適当に詰め込んだり、きちんと畳みすぎたりして、衣類にシワや変なクセをつけてしまうことがあります。みんな違う形をしているので、型崩れを防ぐ方法もそれぞれ違います。

## その⑤ 湿度を避けて「しまう」

クローゼットの中は時折入れ替えをして湿度がたまるのを防ぎましょう。「湿気取り」を入れていても、置きっ放しにすればそこに水が溜り、カビが生える原因になります。適切な換気を心がけましょう。



## その⑤ 繊維の目を整える



1日身につけたら、その日の終わりにブラッシングをして、繊維の目を整えましょう。そうすることで生地の傷みや毛玉を防ぐことができます。また「1日着たら1日休ませる」ことも大事です。

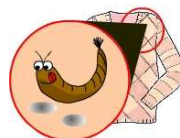
## その⑦ できるだけ光を避ける



日や蛍光灯に当たりすぎると、変退色という色の劣化現象を起こしやすくなります。色があせて、古ぼけた感じになることを防ぐためにも、なるべく光には当てすぎないように気を付けましょう。

## その⑧ 防虫対策を万全に

衣替えで服やカバンをしまうときなど、一番注意しなくてはならないのが、虫食いです。ただ防虫剤をいれるだけでは不十分。空気を遮断して、防虫剤の効果を最大限高められるように、密閉するしまい方を覚えましょう。



# 門司港M'sCafé Tokidoki 伽哩本舗 様

「門司港駅のすぐそばに、素敵なカフェができました！」

テイクアウトもイートインもOK! 海を見ながらくつろげる素晴らしいロケーションです!  
オススメは不思議な食感がくせになる“ディッピングツツアイス”  
お店の名前の通り、伽哩本舗の本格焼きカレーも食べられます。



デニムのコーディネートがお洒落!  
お店のロゴマークをプリントで入れさせて頂きました!

場所は  
北九州市門司区港町9-2  
JR門司港駅の斜め前  
関門連絡船 門司港乗り場スグ

お近くをお通りの際は  
ぜひお立ち寄り下さいませ